

指定相談支援における課題

◎相談支援事業者

- ・書類作成事務の煩雑さ、負担。
- ・収入の不安定さからくる成り立たない運営。
- ・計画相談に移行できていない利用者への対応が残る旧委託相談支援事業者
- ・基本相談の捉え方と基幹相談支援センターとの連携

◎相談支援専門員

- ・相談支援専門員としての経験年数が浅い方が多い。
- ・複数相談員が配置されず孤立しやすい。
- ・24 時間の支援を求められる一方で、行政や基幹相談は 24 時間体制にない。

◎利用者

- ・相談支援における制度変更を知らない人が多い。
- ・計画相談を利用している人の声（効果・影響）

◎障害福祉サービス事業者

- ・相談支援における制度変更を知らない人が多い。
- ・個別支援計画との関係性

◎行政

- ・提出されている計画やモニタリング様式についてのチェック機能
- ・計画相談に関わる業務量

◎基幹相談

- ・計画相談への移行が進みにくく、利用者を抱え込む傾向。

◎その他

- ・地域定着における緊急時対応についての運用が曖昧。
- ・今年度から大阪府から委託となる相談支援従事者初任者研修実施による影響。